

# さけ別枠研究によるサケ親魚標識放流

澤田兼造・中田凱久

## 調 査 目 的

サケ親魚の標識放流によって、津軽海峡を通過して日本海に回遊する経路を把握し、日本海地区サケ資源の増大を図る。なお、本調査は日本海区水産研究所の委託によって実施し、本年度で終了した。

## 調 査 方 法

1. 調査期間 昭和56年度10月～12月
2. 調査場所 青森県下北郡風間浦村大字下風呂
3. 調査船 下風呂地区の定置網起し船
4. 調査項目
  - (1) サケ標識放流
  - (2) 市場水揚魚の測定
  - (3) 標識魚再捕報告

## 調 査 結 果

本誌“親魚の標識放流”の項でまとめて記載した。